



（行發日五十月一月毎）  
印刷所 大和田印刷所  
電話 二九七九

最新式ポイント活字  
印刷は  
大和田印刷所へ

### 市教育設備の均等

平市には四つの小學校を有し、明年度には五校とならんとし、完備せる校舍に學ぶ児童の幸福や安んずべく此處に教育を執る教職員の得志や想ふべきである。同時に、暗く、狭く、汚損せる校舍に通學する児童に對しては同情に堪へざるものがある。同一市費を以て教育せらるべき同一市の小國民であつて其の教育水準の上此の如く甚しき不均等を見るのは遺憾のことである。又市民としても考慮せねばならぬことである。

### 民政黨と野崎君

野崎君は石城郡に於ける、今を時めく政界の有力者である。郡内に民政黨をして所謂野崎派を製造してこれが総帥となり、平市會に於ては議長となり、反對政友會の連沼龍輔の副議長をして第三者からはさながら子分らしく見ゆる。木前代議士をして不快の念を生ぜしめて居るも、敢て當人はこれに満足して居る觀がないでもない。處を見れば野崎君は一面又大人物なのであらうか。野崎君は政治的手腕は社會的に實際問題の科學的見識に不足があるのではあらうか。敢て筆者は此間の消息は知らないから研究の必要ありとすれば是を後日に約して批評を試みてもよいのである。

### 第九期營業報告

第九期營業報告 (昭和十三年下半年) 貸借對照表

株主勘定	1,000,000	株主勘定	1,000,000
固定資産	1,000,000	流動資産	1,000,000
流動資産	1,000,000	負債	1,000,000
負債	1,000,000	利益	1,000,000
利益	1,000,000	配當金	1,000,000
配當金	1,000,000	後期繰越金	1,000,000
後期繰越金	1,000,000	平電氣株式會社	

野崎君にせよ選挙の日までは行歩艱難決して御多謝の事はかりはなれど、内訌を見透され不人気を招かぬやう迷つてはいけぬ、議を改めて再び書くことあらう。

### 四十五萬圓事件と 辯護士間の泥仕合

磐城銀行の破産の副産物として前後三年に渡つて平支部で決着されない事件があるが来る二十四日に裁判が開始される。被告は銀行當時の重役一、二名、原告は預金者の依頼を受けた如き辯護士である。訴訟理由は「取締役が其の任務を怠りたる時は其の取締役は会社に對し連帯して損害賠償の責に任ず」とか何とか云ふのである。だが是非は判決に待たなければならぬ。然し此の事件の派生的に一萬三千圓の變な噂がある。この辯護士間の泥仕合の概もある世人多くはこれを知らない、けれども知つたら此間の消息に呆然たるものがあらう。

### 次は十六萬圓事件

#### 書齋より

萬物無比の國體に合致しない無産黨が一時中を利かせて今日に至つたが時代は遂に彼等をして姿を消せしむる事となつて全體主義政黨に轉向させ歴史的にも耳ざわりを去つて愈々天皇の御秘威を宇内に輝揚すべき時が来たのである。

### 政友會の候補撰定と小野氏の手腕

#### 最近盛んに新聞種を造つて居る帝大教授といふものは教育者としての欠格者、教育者としての良心喪失者、思想的大義名分疎離破壊の元兇であるかの觀があるのは驚き入つたことである。彼等は國家の恩恵を受け高位高祿を受けて帝大教授の名譽を受けて居るが、その國家に反對する國家主義反對を呼號しマルクス

る石城政友派は市部一名は既定の事實とするも郡部は三名か乃至四名か、民政三名を擁立して野村派より立候補を企てる時は政友派も三名と決せざるを得ないが此時に當り現職理事長たる小野野村氏の出馬は黨内の輿望でもあり當人に對してもそれが當然の歸結であらう。其他に於ては郡部の赤津庄兵衛氏には前回のり關係上他を推挙して決定させることなるべし。是で小野赤津の二名は解決するとするも他の一名に二名の話題がある。連沼龍輔氏と木村守江氏とである。前者は既に運動を進行的に開始して居るとも噂され居る以上は當然出馬する。この今日、郡部一圓より延歸として擁立運動が起るらしく又木村も其の希望あるものゝ如し、斯くなる場合に於て三名か四名かは小野野村

### 地方新聞點描

事長によつて裁断されること。萬一三名の時には誰が候補を引くことやら興味は百パーセントで此時こそ政黨人としての日頃の行動に説明が付くことだらう。

平市で発行してゐる磐城新聞と磐城時報とが時々相反する記事を書いてゐることは變に見られる。先づ其の優なるものは平小鐵道問題である。磐城新聞は路線の固執運動で當局の關心が薄まり延期の噂を投げ来たことは片濱通りの運動が猛烈を極めたから人心の推移を見るべく鐵道官廳部では延期を決定したと報じて居るの時は前田鐵道の言質として地元民や其他の要望もあるから出来るだけ地方事情に副ひ又鐵道の使命に背かざる様慎重調査を進めて、明治以來西洋文化に心酔するの餘り東洋文化を輕蔑して殆ど顧みられない實狀であつた、従つて書道の如きも例に漏れず時代からすつかり見離されて了つてゐた。然るに漸次目が醒めて來ると西洋文化の時流にして地味づくもなく東洋文化の我に還るの自然なる認識し初めた、書道の如きも東洋文化、東洋藝術の精華なることに氣つき出し

### 近き將來に敷設計畫を決

#### 極く近い將來に敷設計畫を決定實現したいと云つて居るばかりではなく一キロ當りの工費八九萬圓を要すると發表して居ることは平小鐵道十四年度既定預算二百五十七萬三千四より推算して片濱線が有利になつたことが確認されるとまで掲載してゐる。以上は何れに信を置くべきか何れ方々に信を置くべきか思はれない。處で兩紙共一月二十七日の紙上には珍にして妙なる記事を掲げて居る。片や市長に陳謝すると片や議員各々の御謝辭を御願ひするところ、何たる事であるか勿論市町村長は市町村といふ地方團體の理事機關で議決機關たる市町村會に干渉する事は出来ず、いく自分か良いと考へて居る事でも市町村會に對して自分の意見通りの議決を求むることは出来ないがそれでも市町村長は市町村會の議決や選挙が

たのである。青少年間の書道歡迎、更に女性間の流行、有識者間に興る人氣を博し書道の發展は興建設の大道とあいまつて隆々たるものである。此時に當つて筆者の友人内郷村宮に居住する竹島劍峯氏の泰東書道院展第二回入選は新意義の書として殊形を創作したかの觀があり洵に貴書とすべきであらう。

### 違法や不當である場合は再議に附して反省させることが出来るし又念慮を要する事件についてはこれを専決する權限を認められて居るのであるから従つて市市長として白紙還元が良いとか片濱線が良いのだとか理想は持つて居るが實際に盡力して居る事を知らずに書いたから其の不明を深く陳訴するとは妙に聞ける一方是れに對する警新の片濱側りでは當局の實行を遅延すること國を思ふ所以でないから早く實現させるには路線は當局のご撰定に委せた方がよい、然らば何等主張も希望もなく早くの必要もないのか……其れに反する運動をした方には悪い課であるのに此の主張は何となく氣象して筆法は是れ又變に思はれるではないか見に角公平なる報章道義の責務が欲しい。

### 筆者は近頃あまり平地方に

筆者は近頃あまり平地方に「マネット」の讀者の婦人連が國防婦人會に發見することの少くなつたことをよる。このものである。彼等は髮形が證明する如くその洋裝が實證する如く西洋崇拜心と愛國心と逆比例を公式して居るやうで何となく時局が氣ざわりである、洋風美俗を守るが婦道の一つでもある。



# 新聞の公益使命に鑑み

## 我社は郷土の靈場に

### 盡忠報國勇士の本懐を祈る

長期建設に備へる物心總動員の非常時下に其の聖戦に對し極力これを支持し貫徹を期するの一端として我社は微力ながら皇軍勇士の勇猛精神に感謝すべく磐城三十三所靈場に社友「在家佛法護持者吉岡獨歩氏」をして舊正中約二週間の豫定を以て親しく

出征兵士の武運長久  
戦歿諸將兵の冥福追悼  
郷土出征陣歿勇士霊域展墓

以上善薩道の修行をなさしむること、せり大方各位の切に御清

### 附記

#### 三十三所信仰の一考察

史の傳ふる處に據れば欽明天皇十三年百濟王佛像及經典を獻じ來りしより皇統に一千三百餘年を閲し、教理は小乘より權大乘に於て大乘と愈々深遠に趣くと共に國民の思想信仰と融へ混へして外來宗教の臭味を脱して日本獨自の佛教として一般民衆に浸潤瀾漫して今日に至れるは誠に盛んなりと云ふべし。  
然して一般民衆の依憑信仰する諸佛菩薩は宗派的本尊の確立と共に各種多様なりと雖も世に宗派を超越して一般的に

るよりも困難多くして一般民衆は企て及ばざる爲め自然に西國靈場に準らへて各國各所に三十三所靈場を制定せるなるべし、最も著名なるは今の東京府及神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬の一府六縣に跨れる坂東三十三所及埼玉縣秩父郡の秩父三十四所にして前記の西國と合せて日本の百觀音と稱して詣する信者多し又本縣には磐城三十三所を初め相馬、田村、安達等の三十三所と仙道三十三所として田村、安達、安積、岩瀬、石川、東白河、西白河の七郡に渉れる靈場の外に會津地方も亦靈場あるやに聞き及べり。  
而して我が磐城三十三所の郷土的史實を察るに「佐州の僧宗永、深く觀音を信じ關東巡禮の一次石に止まり居る事多し年なり永正十五年五月十日夜杉成觀音の夢に依り磐城三十三所觀音巡禮を始め」と「石城郡土大觀」其他に在るを見る、是利氏の宋葉に早くも磐城三十三所巡禮は始められたるべきも「磐城古代記」の記する處に依れば三十三所靈場の本尊は多くは大同年中徳一大師の彫刻せるものか觀音せるもの多きものか、如し就中高倉、法田、富澤、佛具山、出藏、關山、鮫川の七觀音は徳一大師一木七佛の作なりと傳ふるも現存せるは法田の觀音

像のみにして是れとても徳一大師の作なりや否や他日の研究を要すべし。尙ほ磐城三十三所を地理的に見れば、磐城郡多、磐前、磐城(現在の石城郡)及び檜葉(現在の双葉郡)の四郡に跨り太平洋に面せる方面に分布せられありて御誓所街道及三坂、深澤、永戸、箕輪等の諸村の靈場に洩れたるは其當時文化の稀薄なりしと交通の不便なりしに因るるか或は他に理由の存するもの有るか世の識者に垂詢を待つとするも現に角磐城三十三所靈場はかくして檢定されたものらしい。  
◎道元禪師曰く  
徳を降伏し君子を和睦ならしむること愛語を根本とするなり。向ひて愛語を開くは面を貸ししめ心を樂しくす。向はすして愛語を聞くは肝に銘じて心に銘ず。知るべし愛語は愛心より起る。愛心は慈心を種子とせり。愛語よく廻天の力あることを學すべきなり

### 磐城之實業社

三菱礦業株式会社 常務取締役兼山部長 山下元美氏序文  
中央鑛業研究所編纂並出版

最新刊  
素人手引 金銀鑛脈發見法 全  
附 時代の化學工業品製造法(百七十)

◎戦時下の金銅は血の一滴視野を擴大し地下鑛脈を發見し金國土に無盡藏ならん  
◎鑛脈の角を見れば天下を牛あるを知れ... 異様の岩層土塊を「鑛脈」は發見者の所得に歸すべし。他人の所有地内と雖も鑛業權は發見者の權利なり... 中より、新鑛脈發見に關する暗「鑛脈」の一章のみを抽出し、通俗に解説す。  
◎鑛脈の發見に關する。本書一冊と照合して新鑛脈の發見に努力せらるゝことは單に發見者個人の致富與隆といふに止まらず其の成功は誠にして國家の富強なり。新鑛脈は大會社で「ハカキ」で御中送込み資金を要せず經營難を顧慮する要無し。送本す。  
◎發賣元 東京市神田區神保町三十一番興風書院 發賣元 東京市神田區神保町三十一番興風書院